

保健室からこんにちは

岡山大学保健管理センター鹿田室
黒木 清美

岡山大学では、平成15年7月に医療系地区（鹿田地区）に保健管理センター（鹿田室）を開設しました。

記念会館（創立百周年記念で1970年建設）という寄付金で建設された建物の2階にあります。

年代物の建造物には違いありませんが、鹿田地区には、まだまだ古い建物が存在し活用されているようです。

記念会館の改築予定は、今のところなさそうです…。記念会館1階は食堂になっています。当時併設の Grill 室が鹿田室として改修されました。

要求額を大幅に下回った改修費用だったため、部屋の改修、ベッドなどの物品調達（病棟から頂いてきました）を含んだ鹿田室開設には、戸部先生、絹見保健師、内藤保健師、吉田係長をはじめ多くの方々のご尽力があったこそ、でした。

開設後、平成16年10月に3階にメンタル相談室（第2診察室）が整備されました。その後も新たな部署の入居（？）、他建物から部署の移動があり、それにあわせて会館内の部屋が整備され、3階にあった第2診察室は2階に移動し、保健管理センターは、第1・2診察室が同じフロアーに整備されました。

開設当時から考えるとかなりよい状況になっていると言えます。

が、いかにせん建物の老朽化は止められず、お水にサビが混じっていたり、すきま風が吹いたり、トイレが寒かったりします（笑）。

同じ階には他組織のアクタメディカ岡山、医学会雑誌（本学の和英文医学雑誌編集部）、ARTプログラム推進室（卒後研修と博士号取得の大学院プログラム）の方々がおられます。



普段は、お昼時間以外は、ザワザワすることもなく至って静かです。健康診断や予防接種会場は、同じ階の会議室を利用するため、この時期は騒々しい思いをさせています。うるさすぎて、時に叱られます・・・。

1階は大学生協の食堂（“鹿田”地区なのでカフェテリア・バンビに名称決定しました）なので、お昼の時間には学生が列を成しています。

こんな時に階下に行こうものなら学生の列に飲み込まれて身動きがとれなくなってしまいます。

また、コジカショップという生協のお店もあり、事務用品からお弁当・お菓子まで購入できます。鹿田室スタッフは、「フラックサンダー」箱売り期間は見逃せません。もちろん段ボール箱で購入（上お得意様?!）です。

記念会館は「複合施設」なので、目的地が保健管理センターだったり、医学会雑誌だったり、学食だったり、第3者から推測されにくいかも知れません。これは、鹿田室ならではの状況かなと思います。

開設から13年経ちました。

鹿田室は、当初の保健指導の場から医療系特有の感染症対策や診断書交付、職員の休職や復職支援対応へと変化してきました。

病院の感染症対策が明確化するなか、職員・実習学生に求める条件も今まで以上に厳しくなっています。

将来、学生は病院職員となり働くようになります。ホケカンルールがどこにも通用しないルールにならないよう、職員となって勤務するときに問題ないよう病院側と共通のルールをつくらないと・・・今更ながら感じた1年でした。

来年度から感染症対策に鹿田室としてどう関わらせていただくのか・・・

今年できた新しい繋がりを大切にして考えていきたいと思っています。



鹿田室入り口 . . .



戸を開けると「ぎ・ぎい・・・」
って鳴るんです

います。

左側にも掲示板があり、内科外来日や休診案内を掲示して

計測コーナー

寒いですが、血圧・視力測定や、身長・
体重、体脂肪測定をしています



車イスは時々車輪の空気を確認していないと、使おうと思ったときペタンコ
だったりする・・・

鹿田室内・・・



ストレスチェック用PC！！

ここでは、内科診察とメンタル診察をしています。
左側は、ベッドです。



デスクワークスペース

整理・整頓ができていない・・・。
左は学生のカルテ庫になって
います。

